

平成19年12月定例市議会

提 案 説 明 要 旨

総 社 市

本日、12月定例会市議会を招集いたしましたところ、議員の皆様にはお繰り合わせご出席いただき、ありがとうございます。

日ごろより市議会をはじめ市民の皆様には市政の推進に格別のご協力を賜っておりますこと、重ねて厚くお礼申し上げます。

また、今議会は、私にとりまして、市長就任後初の定例会市議会でありますので、やる気といいますか、ファイト、情熱をもってまいりたいと思いますし、市民の代表である議員の皆様方の前で、市政運営の所信の一端を申し述べる機会をいただきますことを心から感謝申し上げます。

さて、総社市とはどんなまちでしょうか。

私は、この総社市は、豊かな歴史と自然という懐の深い地域資源に恵まれ、岡山県南のまた西日本の交通の要衝であるという優位性を持つまちであると捉えております。加えて、近年様々な社会基盤の整備により順調な発展を続けておりますが、なお一層の飛躍が

大いに期待できるまちであります。

そういった素晴らしい総社市の市政運営をお預かりした以上は、全力を挙げて取り組んでいく所存であります。

さて、国の三位一体改革の荒波のなかで地方自治体を感じているものは少なからぬ喪失感であります。今こそ、情熱にあふれた新しい時代の「地方」が求められていると思います。

私自身選挙中、市内の各地を回り、多くの市民の皆様方の考えをお伺いしてまいりました。その中でひしひしと感じたのも、まさにそういった今の行政に対する信頼やまちづくりへの意欲の喪失感でありました。

そういったものを受けとめて、私は「変える」「総社市を変える」ということを、市民の皆様にご訴えてまいりました。

今、市長に就任し、ではこの総社市をどう変えるの

か、これから何を変えていくのかが、私に問われております。その問いに対する私の答えは、

「わたしたちが考え、私たちが実行していくまち」、まさに「自立した総社市」への劇的な変革であります。

その変革の実現のために、私はもちろんのこと、市役所の職員自らが実践していくことが必要だと考えます。

その一つの取組みとして、市の幹部会議である庁議において、縦割りの壁を越えて、広く職員からアイデアやプランを拾い上げて、庁議があるごとに一つずつ提案をしていただきたい。それをみんなで議論して、可能なものから実行していこうじゃないかということを申し上げました。この中で、すでに何点か実現したものもございます。

これからこういったやり方が組織の中に浸透し、職員自らが率先して、自分のアイデアや発想を実践していくというスタイルに変貌した時、その情熱や過程

における発露，イズムというものは，必ず市民に伝わっていくと思うのです。

そしてそのうねりが市民にまで波及し，市民自らが考え実行する，そういう情熱あふれるまちに変わったとき，総社市は飛躍的に発展します。

それが「自立した総社市」の実現だと，私は信じています。

そういった未来像をもって，総社市のこれからの生き残りをかけた変革を担っていきたいと考えております。

さて，これからの私の施政方針でございますが，まず1点目といたしまして，私自身が初心を忘れることなく，透明性，公平性，平等性をモットーに市政を推進していきたいと考えております。

今議会では，政治腐敗を防ぐための新しいルール作りとなる「総社市長の政治倫理の確立に関する条例」を議案として提案させていただきました。県下15市

の中では、初めての条例となります。まず、私自身が
厳しい覚悟をもってやっていきたいと考えておりま
す。

次に、入札制度についてでございますが、
本年11月1日付けで、建設工事等の入札に係る指名
事務調査特別委員会の調査報告書により、市議会より
入札制度についてのご提言をいただいているところ
でございます。このご提言の内容につきまして、一般
競争入札の導入、評価制度の改善など、多岐に渡って
おりますが、今後、議会の皆様のご意見も頂戴したう
えで公平で公正、かつ透明性の高い制度を実現してま
いりたいと考えておりますのでよろしくお願いいた
します。

また、私の市長交際費につきまして、12月号の広
報紙から、公表をいたしているところでございます。

これからも、なおいっそう、市民の皆様にかかれた
行政となるよう、努力を続けてまいりたいと考えてお
ります。

2 点目といたしましては、大型プロジェクト中心の施策運営から、地域や身近な暮らしを大切にする施策運営への転換であります。

財政状況は、平成24年ごろまでは、まさに冬の時代であります。これは過去の大型プロジェクトに伴う償還が始まること大きな要因であります。

こういった状況も踏まえ、これからはハード事業や大型投資に頼る行政ではなく、新しい発想とアイデアで、総社市にふさわしい心豊かな行政サービスを作り上げていかなければなりません。

具体的には、第三者機関や市民を含めた透明な議論に基づいて、大型プロジェクトを今後どうして行くべきかを考えてまいります。と、同時に、これまで大型事業の影に隠れてともすれば見過ごされてきた地域に密着した足元の課題・問題などに、断固たる行動力をもってトライしてまいります。私はこれからの総社市の事業展開には、地域主義、地域と市民が主役であ

るという意識が不可欠であると考えております。

財政が厳しい時期だからこそ、市民の皆様方にきちんと状況をご説明申し上げ、真摯な議論を重ね皆様方のご理解をいただきながら、真に喜ばれる政策を一つずつ実行し、地域主義に徹してまいります。

3点目といたしましては、弱者に対する思いやりのある行き届いた行政の推進であります。

子供、高齢者、ハンディを背負いながら暮らしている方々、そういった弱い立場のみなさんにこそ、行政の光が当たらなければならない、それが私の政治に対するスタンスであります。医療や福祉、様々な諸施策の充実に全力を傾注してまいりたいと考えます。

そのはじめといたしまして、来年度から、現在小学校第1学年終了前までを対象とする小児医療費の公費助成について、小学校第6学年終了前までに拡大しようとするもので、今議会に議案として提出させて

いただいております。

また、医療体制の整備についてでございますが、まず、吉備医師会の皆様との関係を整えたうえで、これからの医療体制の整備を進めてまいりたいと考えております。**10月30**日夜早速、吉備医師会の皆様と話し合いの機会を設け、更に**11月16**日第**2**回目の協議を持ちました。今後引き続き、協議を重ねていく中で、双方が手を携え一体感を持って、市民が望む医療体制のあり方を考え、それを実現していきたいと考えております。

これから様々な課題につきまして、失敗を恐れず、市役所が一丸となり、新しいものをどんどん取り入れていく闘志ある集団となり、「総社もすごいぞ」といわれる総社市をつくっていきたいと考えておりますので、今後とも市議会議員の皆様をはじめ、市民の皆様方の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

引き続きまして、報告事項として何点か申し上げます。

まずはじめに、企業誘致についてであります。

製造業をはじめとした中小企業を取り巻く環境は、未だ不透明不確実な厳しいものがありますが、そのような中であって、市内中原地区のゴルフ練習場の跡地に本市の仲介による企業誘致が決定したところであります。

この企業は、平成16年8月から市内久代のウイングバレイ西団地において、工場を稼働している大阪富士工業(株)（本社は兵庫県尼崎市）であります。

新聞等で報道されておりますが、先月29日、本市におきまして、来賓として池上備中県民局長をお迎えし、中村市議会議長の立会(りっかい)のうえ、誘致協定書の調印を終えたところであります。

今後は、同社の新工場が無事に建設、操業されることを願い、本市にとって、税収の確保は勿論のこと、

雇用の創出，地域の活性化などの経済効果を期待しているところでもあります。

次に，清音駅東地区整備事業についてであります。

これにつきましては，まちづくり交付金事業として平成17年度から5年間の事業採択を受け，現在まで整備用地の買収，移転補償等を進めてまいったところではありますが，このたび清音駅の東西を結ぶ自由通路工事につきまして西日本旅客鉄道(株)と協定を締結する運びとなったところでもあります。工事は平成19年度から20年度にかけて実施するもので，今議会に議案として提出させていただいております。

次に，産業廃棄物最終処分場の建設反対についてであります。

昨日の新聞報道でもご承知のとおり，楨谷ダム上流1kmの吉備中央町岨谷（すわたに）地区に産業廃棄物最終処分場の建設が計画されておりますが，この地区では，同様な申請が，2001年に県に対して行われ，2004年に経営体制等の理由で不許可と

なっています。

今回申請の埋め立て容量は、前回の2～3倍に相当するものであり、さらに下流域の飲料水の汚染が危惧され、食品製造企業への悪影響も考えられます。

総社市としましては、建設反対の意思表示をしてまいりたいと考えております。

さて、今議会に提案いたしております議案は、

報告に関するもの	1件
条例の制定及び一部改正に関するもの	9件
平成19年度補正予算に関するもの	4件
その他のもの	5件

の計19件であります。

なお、人事院勧告等に基づく一般職の給与に関する条例の一部改正及びこれに係る人件費に関する議案を今会期中に追加提案する予定にしております。

また、後日上程が予定されています意見第3号につきましては、上程されました際に提案理由の説明を申

し上げることにいたしますので、あらかじめご了承ください。
います。

上程されました議案につきましては、それぞれ担当職員から御説明申し上げますので、十分ご審議をいただきまして、いずれも適切にご議決を賜りますようお願い申し上げます。

以上を持ちまして、提案説明といたします。